隔月誌（2022年5月発行）

株式会社かなえるリンク

かなえるレター

KANAERU LETTER

vol.55
2022



訪問看護事業 ／ 介護予防訪問看護事業（訪問リハビリ含む）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション	大阪市西区北堀江1丁目2-19 アステリオ北堀江ザ・メトロタワー 503	☎06-6531-3500
かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江	大阪市住之江区粉浜3丁目15-9 コテジャルダン203号室	☎06-4701-8554
かなえるリハビリ訪問看護ステーション西淀川	大阪市西淀川区姫島1-18-12　ロワール三恵1F	☎06-6476-3703
かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見	大阪市鶴見区横堤4丁目28-14 鶴見緑地道端マンション 702号室	☎06-4257-3700
かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田	岸和田市西之内町9-67　2階	☎072-423-0567
かなえるリハビリ訪問看護ステーション都	京都市中京区西ノ京池ノ内町19-11 御池KSビル202号室	☎075-803-0536

株式会社かなえるリンク　大阪市西区北堀江1丁目2-19 アステリオ北堀江ザ・メトロタワー 502　☎06-6531-3505

株式会社 かなえるリンク
KANAERU LINK



ご利用者とそのご家族に関わるということ

かなえるリハビリ訪問看護ステーション　作業療法士　松尾 彰
作業療法士　中島 香織

リハビリと看護それぞれの取り組み

T君は低酸素性虚血性脳症(ⅢⅢ)のため、反り返りが強く体を動かすことが困難な1歳6ヶ月の男の子です。気管切開のため、発声しての意思表示が難しい状態にあることや、思うように動けないことで、ご本人の意思や個性が見えづらくなっていました。

T君には4歳になるお姉さんがいるのですが、お母様はT君にかかりきりで、お姉さんとの時間をつくることができない状況にありました。

T君とご家庭の状態、どちらも改善することを目指し、訪問リハビリのサービスを開始しました。リハビリでは、T君にとって楽な姿勢を維持する環境整備に加え、手を見つめる遊びをリハビリに取り入れて、目と手の動きが連動するように練習を続けました。

リハビリと並行してT君には、他事業所(訪問看護ステーション)の看護師の方も介入されており、包括的な医療ケアを提供されています。T君の体調管理をしていただけることで、リハビリの効果も期待できます。私はその看護師の訪問にも同行し、リハビリの視点から介助方法などをアドバイスすることで、より良いケアを提供できるように看護とリハビリの連携を図っています。

ご家族みなさまと関わること

訪問が無いときでもT君に快適に過ごしていただけるよう、体の反り返りに対して『姿勢を維持するための介助方法』や『椅子やクッションの調整方法』をご両親にお伝えしました。

訪問サービス開始から6ヶ月を過ぎた頃、T君に変化が現れました。目をみてコミュニケーションを取り、声かけに対しても時折発声で反応する場面が見られるようになりました。調整した椅子に座ることで反り返りが軽減して、ご機嫌な様子で過ごす時間が少しづつ増えました。それによって、お母様がお姉さんと過ごす時間をつくることができています。また、座位で過ごせるようになったことで、お姉さんと目線をそろえてお互いを見たり、同じものを見て遊びやすくなったことで姉弟の遊び方にも少し変化が見られてきました。

生活に起きた変化で最近嬉しかったことをお母様に聞くと、「今まで伸びてしまうので食べられなかったラーメンを、家族みんなで食べることができたこと」とおっしゃっていました。





訪問リハビリの意義

私達にできることは、機能面を改善することだけではありません。ご利用者とご家庭の全体を見て環境を調整することで、ご家族の穏やかな時間を確保し、姉弟の安心した成長にも寄り添います。

そんな訪問リハビリを、これからも提供していきたいと思います。

(作業療法士　松尾)

リハビリ 豆知識

唾液を増やすマッサージ



言語聴覚士
日浅 和貴
ひあさ かずたか

唾液には、さまざまな役割があることがわかっています。その役割とは、

①お口の中を清潔に保つ

口の中の食べ残しを洗い流し、虫歯や口臭を防ぎます。

②消化を助ける

食べ物に含まれるでんぷんを分解し、胃で消化しやすくします。

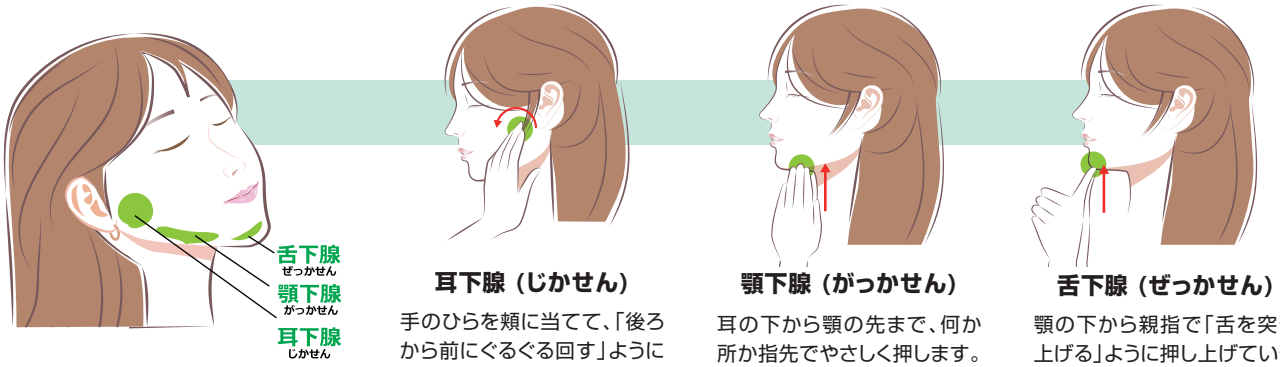
③お口の健康を保つ

口の中の粘膜全体を覆って保湿・保護をします。

④飲み込みやすくする

パサパサしたものでも唾液と混ざることで
スムーズに飲み込めるようになります。

唾液は、おもに『**耳下腺**(じかせん)』、『**顎下腺**(がっかせん)』、『**舌下腺**(ぜっかせん)』という『**3つ**』の大きな唾液腺から分泌されますが、加齢などの原因で体内の水分量が減ることにより、唾液の分泌量も減ってくると言われております。
そこで『**唾液の分泌量を増やす方法（マッサージ）**』をご紹介します。



耳下腺（じかせん）

手のひらを頬に当てて、「後ろから前にぐるぐる回す」ように押していきます。10回くらい繰り返しましょう。

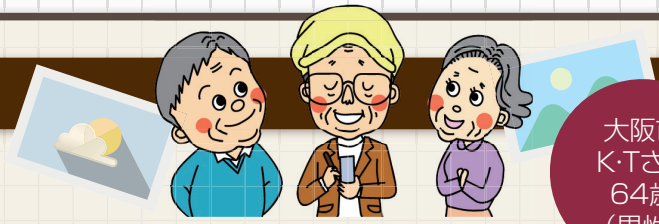
顎下腺（がっかせん）

耳の下から顎の先まで、何か所か指先でやさしく押します。5回くらい繰り返しましょう。

舌下腺（ぜっかせん）

顎の下から親指で「舌を突き上げる」ように押し上げていきます。5回くらい繰り返しましょう。

ご利用者「投稿コーナー」



作品

「さをり織り」

大阪市
K・Tさま
64歳
（男性）

「さをり織り」は、ルールのない自由な織りで、作者の個性が表現されるアートです。
作品はすべて、ご自身で糸から選んだ完全オリジナル。複数ある作品のひとつをお披露目いただきました。

担当：理学療法士　長瀬 正幸 ・ 言語聴覚士　加地 勇紀









ご利用者からの”投稿募集”

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、
または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる
TOPIC-01

2022年 4月「新卒看護師」が2名入社いたしました。

株式会社かなえるリンク　教育研修課　看護師　坂井 智仁

2022年4月、当社で初となる新卒看護師の入職がありました。

2025年問題が迫ってきている昨今、訪問看護師を12万人確保しなければならないと叫ばれています。ですが、看護師の就職先は依然病院が多数を占めており、訪問看護師を目指す方は少ないのが現状です。

2014年、訪問看護の在り方と達成について「訪問看護アクションプラン2025」が発表されました。その中で新卒を含めた訪問看護師の安定的な確保について記載があり、当社でも受入れを開始することを決定いたしました。

実際、私自身も長年病院勤務をしておりましたが、自身のスキルアップや看護師の職域拡大を目指して訪問看護へとシフトチェンジしました。入社当初は、病院での整備された環境下とは違って戸惑いや不安はありましたが、経験を重ねていくうちに、看護の楽しさや難しさを改めて認識するように変わっていきました。「自分が看護師を目指したのはこういうことがしたかったからだ」と改めてやりがいを見出すことができました。

「少しでも早くこの経験を看護師にしてもらいたい」「看護師になって良かったと思って欲しい」と考え、この度新卒看護師の教育責任者を務めさせていただくことになりました。

「訪問看護師は臨床経験が3~5年必須で、現場では一人で判断しなければならない」そんな印象もあるでしょう。敬遠されるのも分かりますが、経験年数を重ねていても判断に困る時はありますし、スキルがあってもなくてもその部分は同じだと思います。また、新卒看護師だからこそ気づくこともたくさんあると思います。経験がなくても目の前の利用者や家族にとっては看護師であることに変わりはありません。当社の他の看護師に良い意味で刺激を与えて成長していくことができるよう、指導していこうと思います。慣れない指導者一同も共に、新卒教育を通して成長していこうという思いで、日々精進していく所存です。



皆様こんにちは。春らしい気候になったかと思えばあっという間に桜も散り、そろそろ夏がやってきそうですね。「初夏と言えば！」な風物詩はたくさんあると思いますが、私のイチオシはバラです。毎年バラ園に行っていますが、本当にさまざまな品種、色合いがあることに驚きます。かわいらしい名前のものも多いので、ネームプレートを見ているだけでも楽しいですよ。私のお気に入りは、優しいクリーム色をした『エーデルワイス』です。皆様もぜひ、お気に入りのバラを探してみてくださいね。



広報担当　島野